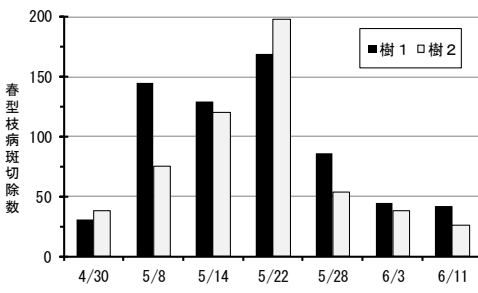
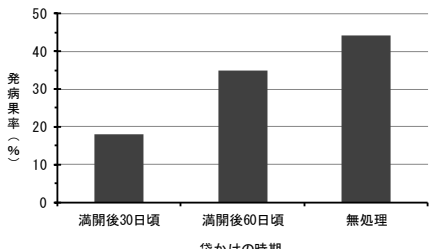


モモせん孔細菌病に対する各種防除方法の目的とポイント（令和2年度うまくだ中央講習会資料より引用）

防除方法	具体的内容、ポイント
枝病斑のせん除	■春型枝病斑のせん除 ・時期：開花前頃～6月 ・方法：病斑が生じた結果枝をせん除または切り戻す 【ポイントなど】 ○春型枝病斑が一次伝染源となる。これを除去することで薬剤による防除効果を高め、葉や果実での被害を軽減。 ○病斑は枝の芽基部に発生し、芽枯れを伴うことが多い。また、まれに芽基部以外で発生することもある。はじめ枝の中ほど～先端の部分で発生し、その後、基部に近い部分で発生することが多い。 ○せん除は健全芽を2～3芽程度含めて大きく切り戻す（再発防止）（図1）。 ○5月中は発生量が極めて多い。この時期は、短期間で相当量の新たな発生があるため（図2）、この間にはできるだけこまめに点検し、せん除する。 ○前年の枝病斑（春型・夏型）は伝染源になる可能性が極めて低い。結果枝に生じる病斑について対処する。
	図1 春型枝病斑のせん除方法  図2 春型枝病斑を生じた枝の時期別せん除数（令和2年佐久農支セ、JA 佐久浅間、果樹部）  図3 新梢に形成された夏型枝病斑  図4 感染時期と病徴のちがいがいい(左:5/中感染、右:6/中感染)  図5 袋かけによるせん孔細菌病果実被害軽減効果（令和2年佐久農支セ、JA 佐久浅間、果樹部） 
早期袋かけ	■果実感染を防ぐため、結実確認後できるだけ早期に実施する 【ポイントなど】 ○果実は早期に感染するほど被害が大きく（図4）、潜伏期間も短い。 ○袋かけは早期に実施するほど効果が高い（図5）。 ○一方、袋かけにより生理落果の発生や果実品質に影響する場合があるため、これらを考慮して実施方法、時期を調整する必要がある。 ○発生が多い場合の外周部の樹や品種を優先的に実施してもよい。

最重要防除
(徹底的に)

防除方法	具体的内容、ポイント																																
重点 防除期間 薬剤防除	■「開花始め」防除 ・「開花始め」にボルドー液またはIC ボルドー412 を散布する 【ポイントなど】 ○春型枝病斑での病原細菌の増殖抑制を目的とした防除である。 ○薬液が枝にしっかりかかるよう散布する。 ■「落花期～7月上旬頃」防除 ・抗生物質剤^注、オキシリニック酸剤、ジチアノン剤、チウラム剤などを散布する * JAもも病害虫防除歴参照 注) ストレプトマイシン剤、オキシテトラサイクリン剤およびこれらの混合剤、バリダマイシン剤 【ポイントなど】 ○葉や果実への感染防止を目的とした防除である。 ○早期に感染するほど甚大な被害となる(果実 図4)。落花期頃から抗生物質剤により防除を行い、その後は他の薬剤を散布する。 ○散布間隔は10 日おきを基本とする。 ○薬液が葉や果実にしっかりかかるよう散布する。 ■「収穫後」防除 ・9月中旬頃から2週間間隔でボルドー液を2～3回散布する 【ポイントなど】 ○病原細菌の落葉痕や新梢の皮目への潜伏感染を防ぐための防除である(翌年の一次伝染源対策)。 ○9月中旬頃以降に感染すると潜伏感染し、翌年の一次伝染源になる。 ○防除開始時まで多発していると十分な効果が得られない。前述の枝病斑対策、生育期防除などを確実にを行い、秋季防除までの発生量をできるだけ抑えておく。 ○事前に夏型枝病斑が生じた枝をせん除するとともに、適度な秋季せん定により薬液の到達性を高めておく。 ○感染は強風を伴う降雨時に起こるため、台風の襲来が見込まれる場合は事前に散布する。 ○晩生品種では、収穫終了後直ちに散布を開始する。																																
防風対策	■防風ネットを設置する 【ポイントなど】 ○病原菌は葉、果実、枝の気孔や皮目、傷口から感染する。強風は傷口を作るだけでなく、病原細菌の感染を助長するため、 防風ネットを設置すると被害が軽減できる(表1)。 ○園地の形状や風向きを考慮して、ほ場の外周部に防風ネットを設置する(図6)。 ○目合いが細かい方(4mm目合い程度)が発病軽減効果が高い。 表1 防風ネット設置によるせん孔細菌病果実被害軽減効果(和歌山果試 1999 一部改) <table> <tr> <th rowspan="2">園地No.</th><th rowspan="2">調査期</th><th colspan="2">防風ネット設置園</th><th colspan="2">無設置園</th></tr> <tr> <th>ネットからの距離(m)</th><th>発病果率(%)</th><th>距離(m)</th><th>発病果率(%)</th></tr> <tr> <td rowspan="2">1</td><td>1</td><td>4.8</td><td>0.6</td><td>3.0</td><td>10.0</td></tr> <tr> <td>3</td><td>18.6</td><td>2.0</td><td>12.8</td><td>12.0</td></tr> <tr> <td rowspan="2">4</td><td>1</td><td>1.8</td><td>18.0</td><td>3.2</td><td>44.7</td></tr> <tr> <td>3</td><td>12.1</td><td>8.0</td><td>12.8</td><td>48.0</td></tr> </table> 図6 もも園での防風ネットの設置例(中野市)	園地No.	調査期	防風ネット設置園		無設置園		ネットからの距離(m)	発病果率(%)	距離(m)	発病果率(%)	1	1	4.8	0.6	3.0	10.0	3	18.6	2.0	12.8	12.0	4	1	1.8	18.0	3.2	44.7	3	12.1	8.0	12.8	48.0
園地No.	調査期			防風ネット設置園		無設置園																											
		ネットからの距離(m)	発病果率(%)	距離(m)	発病果率(%)																												
1	1	4.8	0.6	3.0	10.0																												
	3	18.6	2.0	12.8	12.0																												
4	1	1.8	18.0	3.2	44.7																												
	3	12.1	8.0	12.8	48.0																												



図6 もも園での防風ネットの設置例(中野市)

JA 中野市 ももせん孔細菌病対策 補助事業一覧

園芸特別対策事業・農業振興開発事業

○難防除病害対策

- ・ IC ボルドー412 (購入助成、助成率 10%以内)
- ・ マイコシールド (購入助成、助成率 10%以内)
- ・ もも 2 重袋 (購入助成、助成率 20%以内)

○生産基盤強化・気象災害対策

- ・ 防風ネット (購入助成、助成率 20%以内、ただし支柱は除く)
- ・ 防風ネット設置に関わるパイプ資材 (購入助成、助成率 20%以内)